

# 手話言語白書

## 多様な言語の共生社会をめざして

一般財団法人 全日本ろうあ連盟 編集

〈執筆者紹介〉

久松三二(全日本ろうあ連盟常任理事・事務局長)／大杉豊(筑波技術大学障害者高等教育研究支援センター教授、全日本ろうあ連盟手話言語法制定推進運動本部委員)／佐藤正幸(筑波技術大学障害者高等教育研究支援センター教授)／武居渡(金沢大学人間社会研究域学校教育系教授)／小中栄一(全日本ろうあ連盟副理事長)／白澤麻弓(筑波技術大学障害者高等教育研究支援センター准教授)／岩山誠(全日本ろうあ連盟福祉労働委員会委員)／田門浩(弁護士)

A5判／並製／312頁 ◎2500円+税

教育や就労などでろう者が受ける様々な差別や偏見の根底には手話への無理解がある。手話が言語であることへの理解を広め、きこえる人にとっての音声言語と同様にきこえない人も手話言語を自由に使って暮らせる社会を実現する上で何が課題かを、当事者の立場からわかりやすく解説する。

発刊にあたって (抜粋)

一般財団法人全日本ろうあ連盟

理事長 石野富志三郎



ろう者が戦前から長い間、差別や偏見に満ちた社会の中で人間としての誇りをもって大切にしてきたもの、それは「手話言語」でした。手話言語で語り合うことができることはろう者にとって生きる喜びであり、命そのものでした。(中略) 手話言語の過去の歴史を振り返り、現在の私たちがなぜ手話言語法の制定に取り組まなければならないのか、そして未来に向けて何を語りかけていくのか、それらをすべて『手話言語白書』にまとめました。ぜひ多くの方々にこの本を読んでいただければ幸いです。



知っていますか？ 手話が言語だと

きこえない人への差別や偏見はなぜなくなるの？  
手話言語法の制定がなぜ求められているの？  
手話が言語だとわかればすべてが解ける！

当事者の視点から解説した最もわかりやすい入門書！

推薦します

高田英一 (世界ろう連盟名誉理事)  
本名信行 (青山学院大学名誉教授)

平井伸治 (聴覚知識家、手話を広める知事の会会長)  
石原保志 (国立大学法人 筑波技術大学 学長)

明石書店

推薦します

笹川陽平

(日本財団会長)

平井伸治

(鳥取県知事、手話を広める知事の会会長)

星野光弘

(富士見市長・全国手話言語市区長会会長)

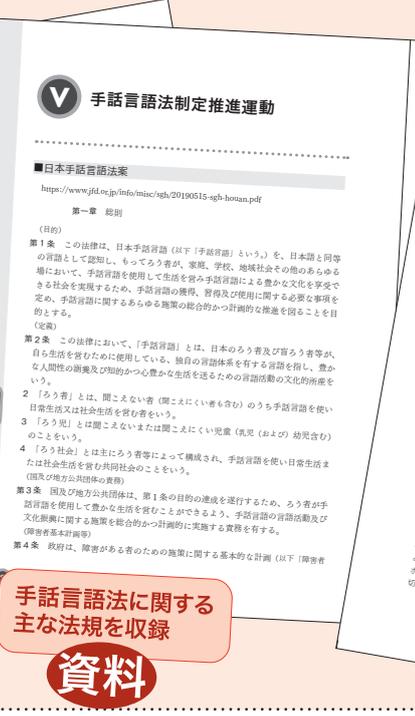
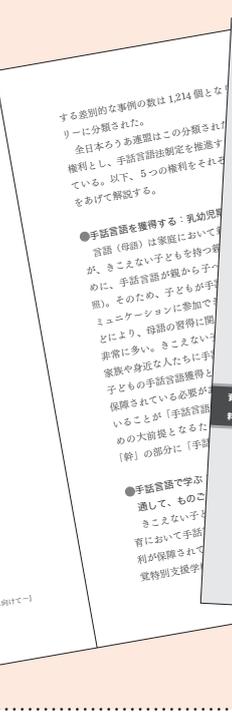
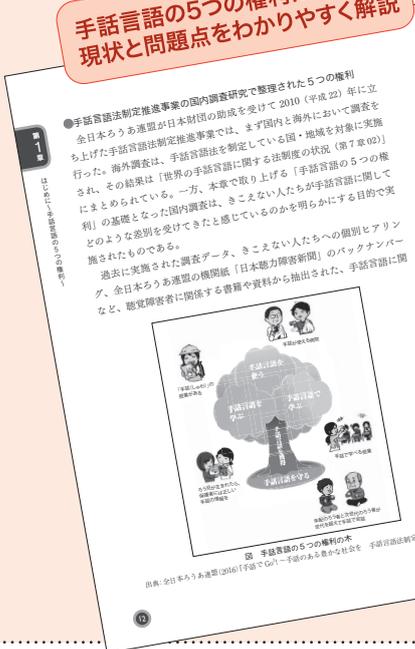
- ◆ 石原保志 (筑波技術大学学長)
- ◆ 大熊由紀子 (国際医療福祉大学大学院教授)
- ◆ 大沼直紀 (筑波技術大学初代学長)
- ◆ 奥野英子 (元筑波大学大学院教授)
- ◆ 小椋英子 (日本手話通訳士協会会長)
- ◆ 加藤三保子 (豊橋科学技術大学教授)
- ◆ 河崎佳子 (神戸大学大学院教授)
- ◆ 黒崎信幸 (全国手話研修センター理事長)
- ◆ 黒柳徹子 (社会福祉法人トット基金理事長)
- ◆ 猿橋順子 (青山学院大学教授)
- ◆ 田岡克介 (前石狩市長)
- ◆ 高田英一 (世界ろう連盟名誉理事)
- ◆ 中澤操 (秋田県立リハビリテーション・精神医療センター副院長)
- ◆ 早瀬憲太郎 (映画『ゆずり葉』『咲む』監督)
- ◆ 本名信行 (青山学院大学名誉教授)
- ◆ マーハ・ジョン (国際基督教大学教授)
- ◆ 松本晶行 (弁護士)
- ◆ 渡辺正夫 (全国手話通訳問題研究会会長)

- 発刊にあたって～「手話はいのち」が意味するもの～
- 第1章 はじめに～手話言語の5つの権利～
- 第2章 手話言語とは
  - 01 「手話」と「手話言語」
  - 02 「ろう者」と「聴覚障害者」
  - 03 日本における手話言語使用者
  - 04 国連「障害者権利条約」と手話言語
- 第3章 手話言語を獲得する
  - 01 「聴覚障害」はどうやって発見されるか
  - 02 母語の必要性—きこえない乳幼児の母語をどう考えるか
  - 03 きこえない乳幼児が手話言語を自然に獲得する筋道とは
  - 04 親から子へのことばかけと会話の重要性
  - 05 きこえない乳幼児の手話言語獲得を支援するとは
  - 06 きこえない乳幼児と親の情緒的・言語的絆を育むとは
  - 07 手話言語技能を評価するとは
- 第4章 手話言語で学ぶ
  - 01 ろう児が学ぶ学校教育環境の歴史
  - 02 ろう児が学ぶ学校教育の現状と親の選択
  - 03 ろう学校の手話言語環境
  - 04 きこえない学生が学ぶ高等教育機関(筑波技術大学)
  - 05 きこえない学生が学ぶ高等教育機関(全国)
  - 06 きこえない学生の海外留学
- 第5章 手話言語を学ぶ
  - 01 わが国の「国語」教育の実情
  - 02 ろう学校における国語教育の現状

- 03 手話言語の誕生と発展
- 04 手話単語の地域・年齢による違い
- 05 手話単語の標準化と創造
- 06 手話言語研究の現状と発展
- 07 外国の手話言語を学ぶ機会
- 第6章 手話言語を使う
  - 01 ろう者の地域での暮らし
  - 02 ろうあ団体とろうあ運動
  - 03 手話サークルの発展
  - 04 手話通訳制度の発展
  - 05 ろう者の就労と手話言語環境
  - 06 ろう者相談員と手話言語
  - 07 ろう高齢者の暮らしと手話言語
  - 08 ろう重複障害者の暮らしと手話言語
- 第7章 手話言語を守る～「手話言語法」制定を目指して～
  - 01 わが国の手話言語法制定推進運動
  - 02 世界の手話言語に関する法制度の状況
  - 03 手話言語法案の目的と内容
  - 04 手話言語法案の他の法律との相関
  - 05 全国すべての自治体による手話言語法制定意見書採択
  - 06 広がる手話言語条例
- 資料
  - I 日本の手話言語に関わる法規
  - II 国連レベルの言語に関わる宣言・条約等
  - III 世界各国の手話言語に関わる法規の制定状況
  - IV ろう者当事者団体の基本方針等
  - V 手話言語法制定推進運動

本文

手話言語の5つの権利に沿って  
現状と問題点をわかりやすく解説



手話言語法に関する  
主な法規を収録

資料

**明石書店** TEL.03-5818-1171  
FAX.03-5818-1174  
〒101-0021 東京都千代田区外神田6-9-5  
図書目録送呈 http://www.akashi.co.jp

ご注文方法

●最寄りの書店へ、このチラシご持参の上、ご注文ください。  
●直送ご希望の方は、電話またはFAXで弊社へお申し込みください。  
代金引き替え郵便でお送りします。代金は配達の方にお支払いください。  
書籍代(本体価格+消費税)に加え、送料として一律300円かかります。

番線印

フリガナ \_\_\_\_\_ TEL \_\_\_\_\_

お名前 \_\_\_\_\_

ご住所 〒 \_\_\_\_\_

冊

**手話言語白書 多様な言語の共生社会をめざして** ●本体価格 2,500円(+税)  
—一般財団法人 全日本ろうあ連盟 [編集] ISBN978-4-7503-4854-4

**明石書店**  
TEL 03-5818-1171  
FAX 03-5818-1174